

2013年10月11日

株式会社 リクルート ホールディングス

リクルートホールディングスが運営するギャラリー「クリエイションギャラリーG8」にて10/18スタート!

菊地敦己展

“Creation Is Free. Production Needs Fee.”

～クリエイションギャラリーG8 10/18 (金) ～11/21 (木) 開催～

株式会社リクルートホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:峰岸真澄)が運営するギャラリー「クリエイションギャラリーG8 (<http://rcc.recruit.co.jp/>)」では2013年10月18日(金)より11月21日(木)の期間、菊地敦己展を開催いたします。

クリエイションギャラリーG8 菊地敦己展“Creation Is Free. Production Needs Fee.”開催

青森県立美術館のVI計画や、「サリー・スコット」「ミナベルホネン」のブランド計画、雑誌『「旬」がまるごと』や『装苑』のエディトリアルデザインなどを手がける、アートディレクター/デザイナーの菊地敦己。美術大学の彫刻科在学中から、コンテンポラリーアートのプロデュースやグラフィックデザインの仕事を始め、早くからアートとデザインの世界に関わり、「芸術と社会」を見つめた独自の活動を続けています。

本展は、“Creation Is Free. Production Needs Fee.”と題し、特設ウェブサイトとギャラリーの二会場構成で開催いたします。ウェブサイトでは、色やサイズなどをカスタマイズできるデザインオブジェクトのデータが、ダウンロード可能な状態で公開されます。一方、ギャラリーでは、実際にそれらのデータを使用したポスター(作品)とTシャツ、ノート、マグカップ、トートバッグ、マッチなどのグッズ(商品)が展示されます。また、会場内の展示物はすべて購入が可能です。

インターネットやSNSの普及により、画像やデータが簡単にシェアされ、あっという間に世界中に拡散される現在、「クリエイションはフリー(自由/無料)なのか? グラフィックデザインとは何か?」を考え、問いかける展覧会です。

<展覧会概要>

- 企画展名 菊地敦己展“Creation Is Free. Production Needs Fee.”
- 会期 2013年10月18日(金)～11月21日(木)
11:00a.m.-7:00p.m. 日曜・祝日休館 入場無料
- 主催/会場 クリエイションギャラリーG8
〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F
TEL 03-6835-2260 <http://rcc.recruit.co.jp/>
- 特設ウェブサイト <http://exhibit.atsukikikuchi.com>
※10月18日(金)より会期中公開
- オープニングパーティー 2013年10月18日(金) 7:00p.m.-8:30p.m.
- トークショー 第250回クリエイティブサロン
決まり次第、ウェブサイトで広報いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit.jp/support/form/>

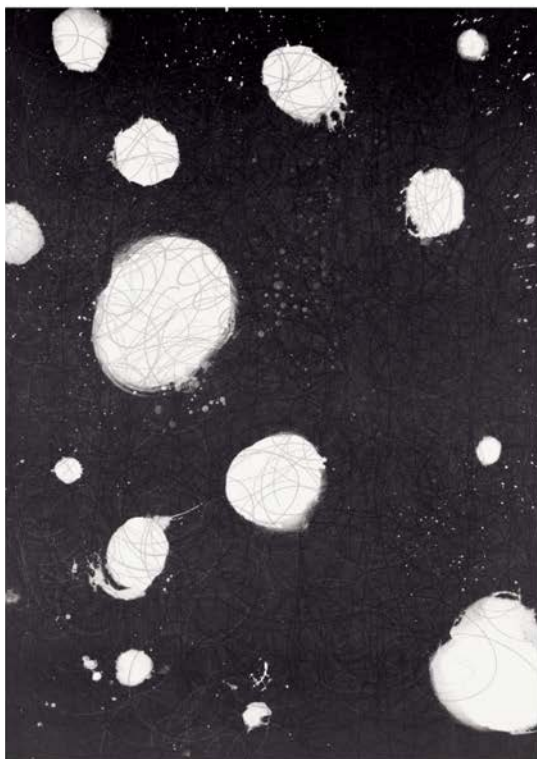
■ビジュアル資料



展覧会告知ポスター



作品「同じ重さ」 2006



作品「Hand to Plate」グラフィックトライアル 2010



展示風景「PLAY」青森県立美術館 2012

■菊地敦己 ATSUKI KIKUCHI

アートディレクター。1974年東京生まれ。武蔵野美術大学彫刻科中退。2000年ブルーマーク設立、2011年解散。同年、個人事務所設立。主な仕事に、青森県立美術館のVI計画、ファッションブランド「ミナペルホネン」や「サリー・スコット」のブランド計画、雑誌『装苑』や『匂がまるごと』のアートディレクションなど。また、オルタナティブ・ブックレーベル「BOOKPEAK」を主催し、アートブックの企画・出版を行う。主な受賞にJAGDA新人賞、東京ADC賞、ニューヨークTDC賞、講談社出版文化賞など。作品集に『PLAY』（誠文堂新光社）がある。東北芸術工科大学客員教授。